



し迫る行政課題に一般質問 (6月定例会)

長に稲田悦治議員、副議長に中井良介議員を選出 (臨時会)

員の選挙などを行いました。
第2回定例会は、6月16日に開会し、市長から提案された25件の議案のうち、24件を原案のとおり可決し、1件は継続審査となりました。議員からは、意見書2件を提案し、可決しました。一般質問では、6人の議員が市政各般にわたって見解をただし、23日に閉会しました。

5月臨時会

第1回臨時会では、議長副議長の選挙を行い、議長に稲田悦治議員、副議長に中井良介議員を選出しました。

また、議会の役職構成も決定しました。(2面下段に詳細を掲載)

6月定例会

第2回定例会は、6月16日に開会し、監査結果の報告や土地開発公社、㈱テレビ岸和田などの経営状況の報告を受けました。

続いて、市長提出の議案を議題とし、市長から提案理由の説明の後、それぞれ関係する常任委員会にその審査を付託しました。

19日、21日に開かれた各常任委員会では、付託議案の審査や事務概要の報告を受けました。総務常任委員会に付託された議案第92号については、公聴会を開く必要があるため、委員会で継続審査と決定しました。

22日には、委員会で審査した議案(議案第92号を除く)について、各委員長から審査結果の報告を受け、

その後の一般質問では、6人の議員が市政各般について見解をたしました。最後に、各常任委員会と議会運営委員会の特定事件については、閉会中の継続審査・調査と決定し、23日閉会しました。

議案第92号 「町の区域の変更及び町の新設について」

「畑町四丁目」住居表示議案で公聴会

第2回定例会で「畑町四丁目」を新設するという議案が提出されました。

本区域には、畑町、極楽寺町、流木町、行遇町、神須屋町及び八田町が混在しているため、「畑町四丁目」を新設し、町の線引きを見直すものです。

この議案には、住民からの変更請求書が添付されています。この場合、住居表示に関する法律で、公聴会を開催し、住民の方の意見を聴いたうえで議案の可否を決める必要があると規定されています。

賛否のぐ意見

公聴会で、公述人として意見を述べたい方はお申し出ください。

申出資格 住居表示

実施案に係る畑町、極楽寺町、流木町、行遇町、神須屋町、八田町の区域内に住所(事業所所在地)を有し、「畑



暑中見舞状や寄附

により、なれご。公職選挙法に禁止される暑中見舞状や祭礼の寄附が市民の皆様へお願いを協力をお願いします。

【問】中心市街地の空洞化に歯止めをかけることを目的として、中心市街地活性化法などが改正された。本市でも、早期に法に基づく中心市街地活性化推進協議会を立ち上げ、国の認定をめざし進むべきと考えがどうか。

【答】市街地の郊外への拡散を抑制し、住も含めたさまざまな都市機能をまちの中心部に集積させるコンパクトシティの考え方にに基づき、都市計画法及び中心市街地活性化法の改正が行われた。本市では、岸和田駅周辺

【問】本市の出生率は、全国的にみても非常に高くなっている。このことは、今後の豊かなまちづくりのための大きなヒントがあるように感じる。現状と理由についてどのように考えるか。

【答】本市の合計特殊出生率は、全国的にみても非常に高くなっている。このことは、今後の豊かなまちづくりのための大きなヒントがあるように感じる。現状と理由についてどのように考えるか。

議論白熱

6人の議員が一般質問

(裏面も)

本市の高い出生率 豊かなまちづくりの ヒントに!

数値となっている。理由としては、まず市民の市内就業率が高いことが考えられる。平成12年国勢調査結果によると、大阪市と堺市を除く府内31市と比べ、女性の市内就業率が高くなっていること。次に女性の就業率が府内31市に比べ低いこと。さらに女性の未婚率が低いこと。また推察ではあるが、核家族化が他市同様進行しているものの、

